

☑平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

**1 事務事業の基本情報** ☞ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。

事務事業名	預り保育事業費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	10	項	4	目	1	事業	4
担当部	教育委員会	担当課	学校教育課	担当係	学務	係	作成者	平塚 秀樹	内線(電話番号)	8230	シート作成日	H30.11.1	部長決裁日	H30.11.15		
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市教育大綱)		根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 学校教育法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市立幼稚園保育料徴収条例 常総市立幼稚園預かり保育実施規則)													

**2 事務事業の目的** ☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	保護者の子育ての支援を行っていきけるよう、幼稚園教諭の資格を持つ、保育指導員の確保が必要である。	誰・何を対象に 公立幼稚園園児 (預かり保育園児105人)	どのような方法・手順で ・平日は保育時間終了時から午後6時まで ・長期(夏休み・冬休み・春休み)は午前8時30分から午後6時まで実施	望ましい状態	社会環境の変化から預かり保育を希望する家庭が増加しており、共働き世帯への子育て支援対策として、施設の改善を行い、預かり保育環境を整え、保護者が幼稚園と共に園児を育てる意識を高めながら、子育ての支援を行っていきけるよう環境等の整備を行う。
------	--	----------------------------------	--	--------	--

**3 事務事業の主たる成果指標** ☞ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	預かり保育利用者数	単位	人	目標値	105人	目標年次	平成 31 年度	指標及び目標値設定の考え方 (又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	毎年待機園児はいないため100%達成とした。 ※平成31年度より毎年希望者の受入率は100%となっており、待機者はいないため、成果指数の設定は行わない。
-----	-----------	----	---	-----	------	------	----------	---	---

**4 事務事業の実績 ㊦** ☞ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度																
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量															
事務事業を構成する主な業務	① 預かり保育業務(午後3時から6時 岡田・玉幼稚園で実施)	1年	① 預かり保育業務(午後3時から6時 岡田・玉幼稚園で実施)	1年	① 預かり保育業務(午後3時から6時 岡田・玉幼稚園で実施)	1年															
	②		②		②																
	③		③		③																
	④		④		④																
	⑤		⑤		⑤																
	⑥		⑥		⑥																
	⑦		⑦		⑦																
	⑧		⑧		⑧																
	⑨		⑨		⑨																
	⑩		⑩		⑩																
	⑪		⑪		⑪																
	⑫		⑫		⑫																
目標値に対する実績値		165 人	目標値に対する実績値		164 人	目標値に対する実績値		154 人													
決算額	計	1,495,200 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	1,495,200 円	計	1,406,936 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	1,406,936 円	計	1,668,336 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	1,668,336 円
	(住民一人あたりの行政コスト)		24 円	(住民一人あたりの行政コスト)		23 円	(住民一人あたりの行政コスト)		28 円												

**5 担当者評価 ㊧** ☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	目標どおり	成果内容	全ての子供の健やかな育ちを保証し、安心して子供を産み、育てられる市にするため、質の確保された保育サービスを充実させる事が必要である事から、預かり保育を希望する全ての保護者が、子供を預けて働くことのできる体制をとる事ができた。
問題点			保護者が幼稚園と共に園児を育てる意識を高めながら、子育ての支援を行っていきけるよう、幼稚園教諭の資格を持つ、保育指導員の確保を行う必要がある。

**6 担当部長及び担当課長評価 ㊨** ☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

拡充  現行どおり  縮小  休止・廃止

評価理由

子育てを応援する常総市において、預かり保育は結婚・出産支援・子育て支援・教育支援をするうえで、非常に重要な事業と考える。引き続き実施することが望ましい。

**7 実施計画 ㊩** ☞ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度						
事業内容	①預かり保育臨時職員の配置 平日 5h×120日×3人 夏季休暇時等 9h×22日×3人 要介護必要園児が入園し、専属で介助を行うため1名増	①預かり保育臨時職員の配置 平日 5h×120日×3人 夏季休暇時等 9h×22日×3人 要介護必要園児が通園し、専属で介助を行うため1名増	①預かり保育臨時職員の配置 平日 5h×120日×3人 夏季休暇時等 9h×22日×3人 要介護必要園児が通園し、専属で介助を行うため1名増						
予算額	歳出	計	2,480 千円	歳出	計	2,480 千円	歳出	計	2,480 千円
	歳入	特定財源	0 千円	特定財源	0 千円	特定財源	0 千円		
		一般財源	2,480 千円	一般財源	2,480 千円	一般財源	2,480 千円		
		計	2,480 千円	計	2,480 千円	計	2,480 千円		

**8 財務アドバイザーの見解**

『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成28年度の一般財源決算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

**9 行政改革懇談会(市民)の意見**

担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。子育て支援体制を整備して、安心して預り保育ができる環境をつくることは極めて重要である。一方で、親と子の愛情や絆を醸成させる時間をつくることも必要である。共働き世帯の増加により、子を預けたい親のニーズは高いと思われるが、受け入れる時期・期間・時間等を工夫し、親子間の絆を深めるような施策にも期待したい。

**10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪**

事務事業の方向性

拡充  現行どおり  縮小  休止・廃止

評価理由

預かり保育は、常総市の主要施策である子育て支援の一つであるが、預ける側のニーズに対応するだけでなく、親子間の良好な関係を構築する一助となるようなシステム作りも必要である。

**11 事務事業の改善理由 ㊫** ☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容

親子で過ごす時間の大切さを保護者と共有しながら、親子間の良好な関係を構築できるよう継続する。